

# 教育を持続させる



Room to Read®

アニュアルレポート 2019



翻訳協力(敬称略): 1~23ページ  
ブラックロック・ジャパン株式会社  
伊藤 嘉美、折原 明日香、栗田 春香、  
佐々木 康平、渋谷 奈穂、松下悠希子  
24~33ページ 吉原香織(サポーター)





## 全ては教育から始まります

教育は、貧困、環境の悪化、人種差別や不平等、世界が直面する試練を解決する最も有効な手段です。学校では、若い人々は変革を起こし、新しい方法で問題を解決するためのスキルを学びます。それらのスキルは、彼らがこの世界で居場所を見出し、充実した未来を手に入れる助けとなります。

子どもたちが質の良い教育を受ける機会を脅かす危機や脅威が増える中、ルーム・トゥ・リードは、子どもたちの教育が確実に持続できるよう全力を注いでいます。私たちは質の高い教育が、全ての世代の生徒達にとって、より安全で公正な世界を作ることができる大人になるための準備になると確信しています。

このアニュアルレポートでは、ルーム・トゥ・リードが現地で出版している子ども向けの絵本に使用したイラストを載せています。ルーム・トゥ・リードは、書物が子ども達に新たな視点で世界そして自分自身を見つめ、グローバル・シチズン(地球市民)として成長する助けとなることを知っています。物語は全ての人々を、どこから来たかに関係なく結びつけ、感動させてくれます。

### 「みんなが見てる (EVERYONE SEES)」

文・絵 Dani Jones

南アフリカ、タンザニア、ザンビア

世界は見るものであふれている。朝はネズミは雌鳥とひよこを見ている。昼は猫が鳥を追いかけてる。空が暗くなった夜、誰が見ているの？





「私たちは、共に協力することで、子どもたちが障害を機会に変え、未来の問題を解決していく役割を果たすための知識を身に着けることができるよう、何百万人の子どもたちの教育の持続を確実なものとすることができます」

– Dr. Geetha Murali

### ルーム・トゥ・リードの支援者の皆様へ

ルーム・トゥ・リードは、世界で最も差し迫った問題の解決策が教育であることを常に知っていました。私達が過去最高水準の資金集めを達成し、最も成功した2019年を終えようとしていた時に知らなかったことは、新型コロナウイルス感染症という、とてつもなく大きな困難が迫り来ており、間もなく世界中の子ども達の教育を脅かすことになるということでした。2020年3月末までに、16億人以上の子ども達が登校できなくなり、ルーム・トゥ・リードは、子どもの学習の継続を—それも教室の外でサポートする活動に、素早く方向転換しなくてはなりません。障害を機会に変えることが、私達の基本理念の一つとなり、この困難な状況においても、たくさんの好機を見出すことができました。例えば、私達が活動する多くの国では、国や地方のラジオネットワークを活用し、教育教材を活用した放送を広く行うようになりました。ラジオという最も手軽にアクセスできるメディアの一つを使った学習の推進は、今後も長く続くでしょう。

より多くの子どもたちにより早く教育支援の手を差し伸べられるよう、[リテラシークラウド](#)というオンラインのデジタル学習プラットフォームの構築を急ピッチで進め、19言語900冊を超える児童書をアップロードしました。加えて、世界的な著名人や社会的影響力を持つ人々が、ルーム・トゥ・リードが世界で出版する様々な児童書を朗読するビデオシリーズも始めました。様々な国の作家達が書いた多様なコンテンツにアクセスできるということは、今日の環境において、特に重要な意味を帯びていると思います。国境を超え、より多くの人々が人種間の平等を求めて声を上げる中、多様な児童書は、子ども達の心と意識を開き、人類共通の人間性に気付くのを助ける強力なツールとなり得ます。

Kappa Alpha Psiは、大学で2番目に歴史のある黒人の友愛会で、米国では子どもたちが多様な本に触れる機会を増やすための支援をしています。Hands-on-Booksプログラムを通じて、ルーム・トゥ・リードのトレーニングを受けたKappa Alpha Psiの学生ボランティアたちが、私達の南アフリカの本を北米各地の資金不足の学校の子どもたちに紹介しています。

この革新的な取り組みはすぐに広まり、2020年2月にはテレビ番組「Today」ショーでも取り上げられました。

2019年の終わりには、オバマ財団のGirls Opportunity Allianceの協力により、Michelle Obama氏と著名人の派遣団をベトナムのルーム・トゥ・リードの支援校にお招きすることができ、私達の取り組みへの認知が更に向上しました。



また、カリフォルニアと中東地域にリージョナルボードを設置し、ルーム・トゥ・リードの活動を熱心に支援して下さる寛大な投資家の方々へ働きかける基盤を広げることができました。

2019年は全体的に注目に値する素晴らしい年でしたが、特に、5年間の戦略計画であるVision2025との中で計画された取り組みが、新型コロナウイルス感染症がもたらした課題に対処するのにどれだけ役立ったかが分かる今、さらに注目に値する年となりました。私は、将来に向けて、この戦略的青写真を引き続き実行に移していき、子どもたちの学習を向上させ、人生を変え、2025年までに4000万人の子ども達を支援するという大胆な目標を達成することを楽しみにしています。

このような大きな目標の達成は、全世界の熱心な支持者と投資家の皆様のご協力なしには不可能です。私達は今年いつもに増して更に大きな感謝を感じています。なぜなら皆様が自らもパンデミックによる試練に耐えながら、ルーム・トゥ・リードの活動を支援してくださっていることを知っているからです。私達は、共に協力することで、子どもたちが障害を機会に変え、未来の問題を解決していく役割を果たすための知識を身に着けることができるよう、何百万人の子どもたちの教育の継続を確実なものとする事ができます。

最高経営責任者  
Dr. Geetha Murali



「私達のチームは、今直面している問題に取り組めるだけの経験と熱意を持っているということです。そして、全ての子ども達が地域社会に有意義な貢献ができるように必要な教育を確実に届けることが、かつてないほどに緊急であることです。この活動への私達のコミットメントの結集が、ポジティブな変化を可能にします」

– Mary Byron

### 親愛なる皆さまへ

ルーム・トゥ・リードの2019年の活動報告を書く腰を据えじつくりと考えていると、まるで遠い昔のことを書いているように感じられます。子どもとしてこのパンデミック渦を生き抜くのがどのようなものか想像し、学校が大好きだった私は、精神的に大きな打撃を受けていたであろうということに気づきました。私は読書と学ぶことが大好きだったので、教育を中断された16億人以上の子ども達と、そのご両親の方々のお気持ちを考えると、本当に心が痛みます。

このレポート内で紹介されているルーム・トゥ・リードの児童書のイラストを見ると、私が少女の頃、新しい本を読み始めた時に感じた喜びや希望が思い出されます。困難な時でも、私達は読んだ本の物語からインスピレーションを得ることができます。そして、本は教育を持続させることに役立ちます。ルーム・トゥ・リードは、私達の活動の特徴である思慮深いアプローチで、世界中で活動を行っています。各地の学校制度とともに、より多くの子ども達に想像力をかきたてる本を届け、少女たちの導き、安全を確保し、教育者や作家、イラストレーターの能力開発を行うため、私達のプログラムを遠隔でどのように届けるかを研究しています。

10年以上前、私が最初にルーム・トゥ・リードに惹かれたのは、教育により男女間の不平等を終わらせようとする活動でした。私は女性や少女たちに公平な機会を与えることに情熱を燃やしており、教育に制限的な社会規範を変える力があることを、身をもって体験し知っています。昨年インドで、私達が行っている少女のライフスキル向上のための活動について、初めて外部評価を受けました。この重要な調査報告書で、ルーム・トゥ・リードのプログラムに参加した少女たちは、学校中退率が相対的に低く、意思決定や創造的な問題解決能力、そして人間関係の構築において大きな改善が見られたことがわかりました。

2019年もまた、私達の非識字の消滅のための旅における転機の年となりました。識字指導の改善や質の高い児童書の提供といったルーム・トゥ・リードの識字力育成活動を通じ、さらに220万人以上の子ども達を支援しました。子ども達が借りた本は、1600万冊を超えます。このレポートからもお分かり頂けますように、ルーム・トゥ・リードは、より多くの場所で、新しい方法を取り入れながら、非識字消滅を目指した取り組みを拡大しています。

理事長  
Mary Byron

今後を見据え、確信していることがあります。それは、私達のチームが今直面している問題に取り組めるだけの経験と熱意を持っているということです。そして、全ての子ども達が地域社会に有意義な貢献ができるように必要な教育を確実に届けることが、かつてないほどに緊急であることです。この活動への私達のコミットメントの結集が、ポジティブな変化を可能にします。私達の重要な仲間としてこの旅路を共にして下さることに、心からお礼申し上げます。



# 私たちの成果

## グローバル実績

恩恵を受けた子どもの  
累計数

**1,880**万人以上

国数:

**16**

地域数

**40,800**以上

## 女子教育

2019年に新たに恩恵  
を受けた少女数

**33,090**人以上

恩恵を受けた少女の累  
計数

**114,900**人以上

2019年にプログラム  
に参加した少女数

**76,210**人以上

2019年に新たに中等  
学校を修了した少女数

**2,610**人以上

中等学校を修了した  
少女の累計数

**9,590**人以上

## 識字教育

2019年に新たに恩恵  
を受けた子どもの累計数

**220**万人以上

恩恵を受けた子どもの  
累計数

**1,780**万人以上

2019年に新たにパー  
トナーとなった学校数

**2,630**校以上

2019年の有効パート  
ナー校数

**20,030**校以上

パートナーとなった  
学校の累計数

**40,800**校以上

2019年に出版した児童  
書のタイトル数

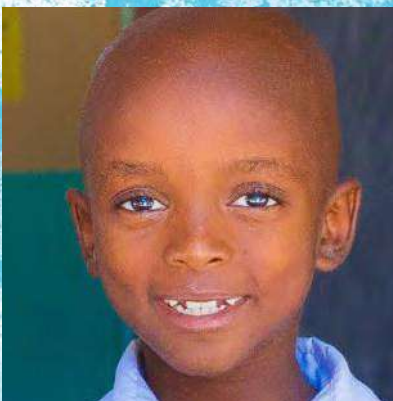
**108**冊

2019年に新装出版した  
児童書のタイトル数

**210**冊

出版した児童書の  
タイトル累計数

**1,684**冊



「予測ができない冒険」(AN UNFORGETTABLE ADVENTURE)  
文: Truong Huỳnh Nhu Trân 絵: Lê Thanh Xuân (ベトナム)

今はお昼寝の時間。だけTilはそれより旅に出たいみたい。彼はおもちゃの船に  
乗り込み、大冒険へと漕ぎ出していました。

[リテラシー・クラウド\(英語\)](#)でこの物語を読んでみよう!





2020年における私たちの活動の抜粋

# 新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行の中で、休校や短時間授業による授業によって、学生たちは欠かすことのできない学びの機会を奪われています。教育は基本的人権であり、このような危機において私たちは全ての子どもたちの学ぶ機会を守らなくてはなりません。人は教育を通してのみ、今回のような社会的試練に対応するのに必要な能力や資源を築き上げることができるのです。

この報告書の他の部分ではルーム・トゥ・リードの2019年の活動に焦点を当てていますが、新型コロナウイルス感染症の大流行が進行中の切迫した問題であることを考慮し、このコロナ渦における私たちのプログラム導入の成功例を簡単に報告します。

ルーム・トゥ・リードは教育を持続させるために全力を尽くしています

私たちが活動している各国で、ルーム・トゥ・リードは、不登校の子どもたちが学習を続けられるように支援するための活動を迅速に展開しています。ルーム・トゥ・リードの遠隔学習活動は、世界で最も弱い立場にある子ども達を支える必要不可欠な生命線です。インターネットは私たちが活動する多くの地域で利用できないため、私たちの教育への介入は、インターネットの接続の良し悪しに左右されません。ユネスコによれば、新型コロナウイルス感染症の大流行により学校に通えなくなった世界中の子ども達のうち半数は、家庭用コンピュータを持っておらず、43%が自宅にインターネットがない状態です。低所得国では、差はより顕著になっています。サハラ以南のアフリカでは、89%の学生が家庭用コンピュータを持っておらず、82%はインターネットを利用できません<sup>1</sup>。この環境下での学習を可能にするために、ルーム・トゥ・リードは低所得世帯の子ども達が最も利用しやすいチャネルを通して、人と人のつながりを提供しています。この活動は、決定的な格差を補うものです。ブルッキングス研究所の調査によると、現在、何らかの遠隔学習を提供している低所得国は、全体の25%未満です。プログラムを実施している国々では、識字教育や女子教育のプログラムに関して、以下の項目の適応化を重視しています。

<sup>1</sup> <https://en.unesco.org/news/startling-digital-divides-distance-learning-emerge>  
<sup>2</sup> <https://www.brookings.edu/research/school-closures-government-responses-es-and-learning-inequality-around-the-world-during-covid-19/>

識字教育プログラム



- 私たちは、世界中で最も一般的に利用され、アクセスされている技術であるラジオを通じて教育コンテンツを普及しています。ユネスコの報告によると、世界中の75%の世帯がラジオを利用しており、その普及率は非常に高いです。
- 多くの国ではテキストメッセージは拡張性があり、アクセスしやすいコミュニケーション手段となっているため、ルーム・トゥ・リードはテキストメッセージを利用して、保護者が子どもと一緒に識字活動に参加するように促し、支援するためにテキストメッセージを利用しています。
- 子ども達が学習を続けられるように、ワークシートや印刷教材などの物理的な資源を配布しています。
- デジタルアクセスを持っている子どもや家族のために、ルーム・トゥ・リードは独自のデジタル学習プラットフォームを提供しています。ルーム・トゥ・リードは、2019年に英語とバハサ・インドネシア語で200冊以上の児童書を収録した「リテラシークラウド」を立ちあげました。リテラシークラウドには、質の高い現地語の児童書と、教育者や児童書制作者向けの専門的な開発教材の豊富なライブラリが含まれています。



「Kishorはルーム・トゥ・リードの読み聞かせ動画を見るのが大好きです。ビデオを見た後には、本の内容を要約して私に教えてくれたり、ストーリーを絵にかいて先生に送ったりしています。もっとビデオが投稿されていないかいつも聞いてくるほどです。」— Babu、Kishorの父

スリランカに住むKishorと彼の父親は、読み聞かせ動画がどれだけ休校中の学習に役立っているかを話してくれました。

現在、私たちは電子書籍の品揃えを拡大、世界中から集まった900冊以上の児童書を19の言語で提供しています。さらに、様々な地域の現地の流通チャネル、特に政府が学生やその家族に教材を配布するために使用する国のプラットフォームでも、これらの電子書籍を共有しています。

- 著名人やビジネスリーダーがナレーションを務めたルーム・トゥ・リードのオリジナルタイトルの読み聞かせ動画をリテラシークラウド上で公開しました。これらの独創的な物語は、この困難な状況下でとりわけ大切な能力となる、子どもたちの他の文化に対する洞察力を養い、共感や理解を深めることを促します。

女子教育プログラム

- 学生が学校に通えない中で、ルーム・トゥ・リードの職員は少女たちの心のケアや自宅での継続的な学習を促すために、音声通話やビデオ通話で個別に相談に乗っています。また、職員は少女たちに、政府や国際保健機関など公的な機関からの、安全にそして健康に過ごすための情報を提供しています。学校が再開した場合には、学校に戻るにあたって生じる試練を少女たちが乗り越えるための手助けを行います。
- ルーム・トゥ・リードの職員は以前より頻繁に、女子教育プログラムの参加者でリスクがあると判断した少女達と向き合っています。この判断にはリスクと対応ツールが用いられています。このツールは、職員がリスクを見極め、中退のきっかけとなる要因に即座に働きかけるのを助ける強力な早期警告システムです。このツールを更新し、コロナ禍でのリスク要因を反映させ、学校再開に向けて集中的な支援を必要とする少女達を特定できるようにしました。



「遠隔学習をする中で、私がこの状況で直面している課題について、自分の気持ちを共有する機会がありました。ルーム・トゥ・リードがこのような困難な時期にも、私のような女の子たちを見捨てず、支援し続けてくれることに感謝し、とてもありがたいと思っています。」— Nousone

ラオスに住むNousoneは、休校中にルーム・トゥ・リードのメンター（ソーシャルモビライザー）が遠隔で相談に乗ってくれたことが、どれほど心強かったかを話してくれました。

私たちが成しえたこと

2020年6月までの成果

識字教育プログラム

- ・ルーム・トゥ・リードのテレビ番組は1億1700万以上の世帯で放送されています。
- ・ルーム・トゥ・リードのラジオ番組は1300万以上の世帯で放送されています。
- ・Eメール、テキスト、メッセージアプリなどを通じて、**400万通以上のダイレクトメッセージ**を教員や生徒とその家族に送りました。
- ・本や練習プリントなどの教材を**348,359人**の子どもたちに届けました。
- ・教員や学校当局、作家、イラストレーターに向けて、バーチャルでの養成や支援を**6,213時間**行いました。

女子教育プログラム

- ・Eメール、テキスト、メッセージアプリなどを通じて、約**486,500通**のメッセージを少女達に送りました。
- ・Eメール、テキスト、メッセージアプリなどを通じて、**28,000人以上**と個別に交流しました。
- ・**28,000人以上**の少女たちのプログラムから脱落するリスク要因を調査しました
- ・少女達に対して**72,000以上**の個別相談会が行われました。

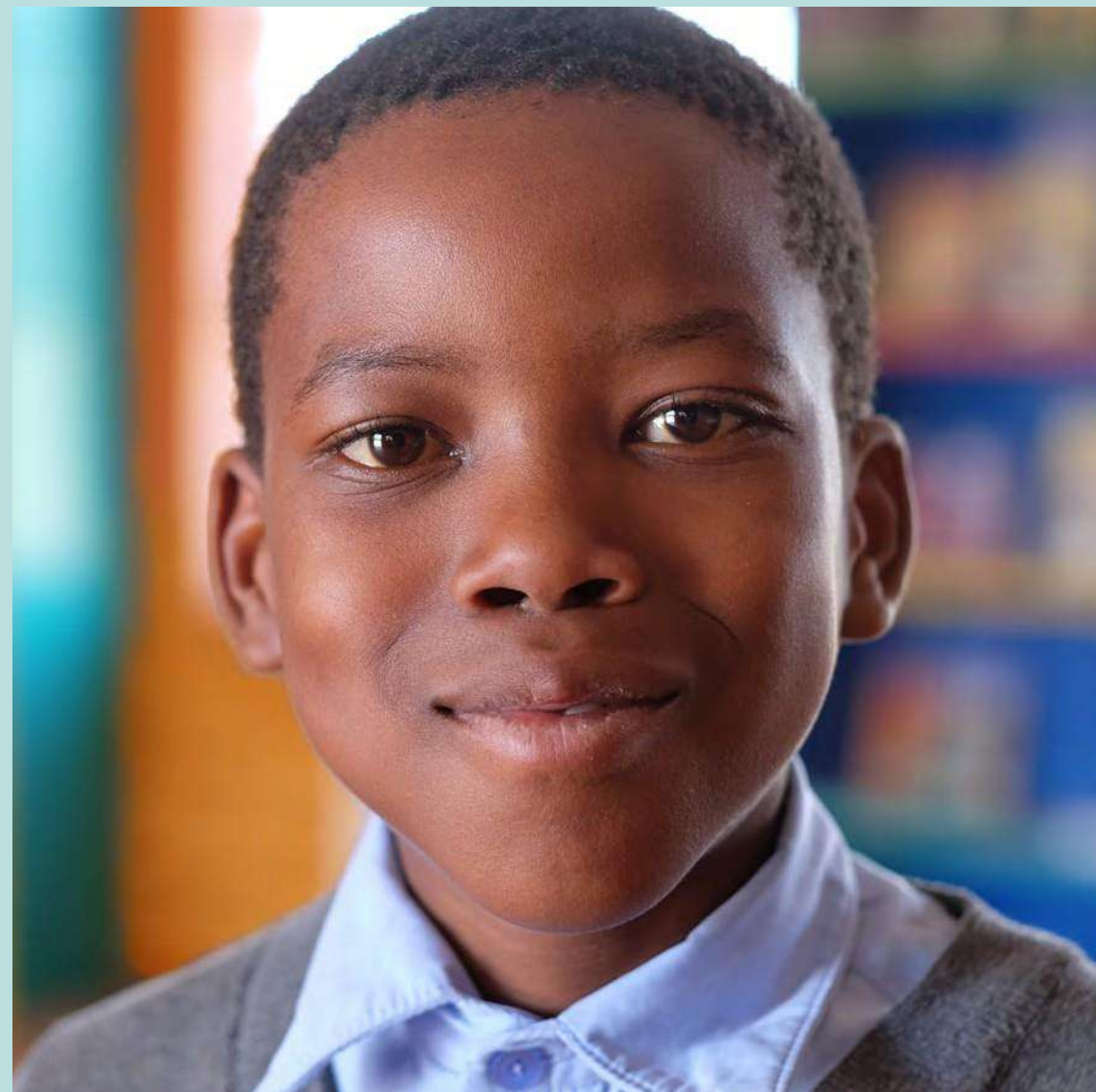
私たちのYouTubeチャンネルで視聴できる読み聞かせ動画

- ・「プリンセスの救出」ベトナム  
音声：女優 Julia Roberts
- ・「キャッチングデー」インドネシア  
音声：ディズニーチャンネルの俳優兼ルーム・トゥ・リードのアンバサダー Calla Farris
- ・「小さなゾウの大きな冒険」タンザニア  
音声：ABCテレビ(オーストラリア放送協会)の司会者 Andrew Denton

まだまだたくさん！



# 機会は教育から始まる



ルーム・トゥ・リードの識字教育プログラムは、将来の全ての学びの基礎となる読み書きのスキル向上を助けます。私たちは、識字力向上のために読み書きの指導をサポートし、質の高い読み物を出版・配布し、子どもに寄り添った学びの場を提供しています。

「雲のパーティー (CLOUD PARTY)」  
文: Alisha Berger 絵: André Ceolin  
南アフリカとザンビア

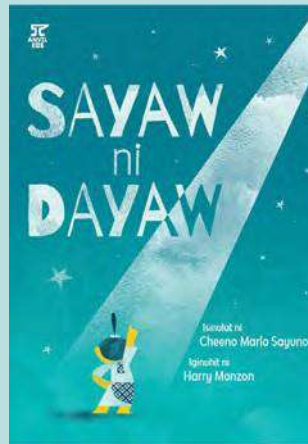
雲の中にいろんな形が見える。パーティしてるのが見える！雨が降っても、雲の中は同じくらい楽しいの？



# 2019 識字教育の主な取り組み



中国



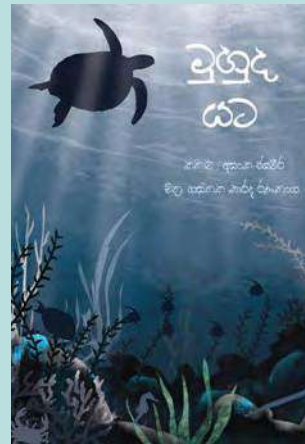
フィリピン



中東



タンザニア



スリランカ



ラオス



インド



南アフリカ

## 新しい地域で現地の作家、イラストレーターの能力を開発する

### 中国とフィリピン: 新たな言語で本を出版

ルーム・トゥ・リードは、2019年、フィリピン語、繁体字中国語、簡体字中国語の3つの言語での出版を新たに追加し、合計42言語で児童書のタイトルを展開しました。現地の出版社、作家、イラストレーター、デザイナー、編集者の協力を得て、これら3言語の児童書の提供を広げていきました。ルーム・トゥ・リードの本の出版を担当する職員は、マニラと北京で作家とイラストレーターのワークショップを開催し、新しい言語で32タイトルを出版しました。これらの本は、ダイバーシティ(多様性)とインクルージョン(包括・包含)に焦点をあて、子どもたちにとって理解しにくいテーマに触れていません。

### 中東: セサミワークショップと一緒に難民の子どもたちに本を作る

セサミワークショップと国際救済委員会とのパートナーシップのもと、ヨルダン、イラク、シリア、レバノンで難民生活を送るシリアの子ども達のために、絵本や教材を開発しました。ルーム・トゥ・リードは、ヨルダンの作家やイラストレーター向けのワークショップを主導し、現地での活動を強化しました。セサミストリーートのアラビア語番組「Ahlan Simsim」のキャラクターを用いた12冊の絵本をワークシートと一緒に制作し、出版しました。

これらの教材は、子ども達の読み書き、数学、社交性と情動の学習指導に使用され、質の高い教育につながる大切な道を提供します。

### 物語の多様化

#### タンザニア: 数学がテーマの物語で読者に新しい道を示す

ルーム・トゥ・リードのアフリカ識字教育マネージャーとタンザニアのチームは、最近ワークショップを開催し、数学をテーマにした質の高い物語とノンフィクションの本を作成することにフォーカスしました。タンザニア教育研究所の数学チームのメンバーもワークショップに参加し、コンテンツ開発に貢献しました。

#### スリランカ: ノンフィクションの本は学びに楽しさをもたらす

より多くの書籍を提供するために、ルーム・トゥ・リードはスリランカで最初のノンフィクション書籍を出版しました。この種類の書籍は、事実に基づく話が組み込まれており、若い読者に魅力的な学習教材となります。スリランカの支援校向けに10タイトルの美しい本を制作し、26,000部印刷しました。

## 政府の関与により持続可能で体系的な変化を生み出す

### ラオス: 疎外された子ども達のグループの読解力の向上

ラオスのLearn to Readプロジェクトは、米国国際開発庁から資金提供を受け、2019年に開始され、2022年まで継続される予定です。Save the Children、Humanity & Inclusion およびラオス教育省とのパートナーシップのもと、ラオ語を話さない学生と障害のある子ども達のために、4つの州で低学年の読解力の向上を目指しています。このプロジェクトを通じて、875校の45,900人以上の子ども達を対象に、口頭による言語サポートと評価、および就学前支援を実施しています。就学前支援には、教室での読書コーナーの設置、就学前の子ども向けの16タイトルの新しい児童書の開発、教師向けのガイドや専門能力開発トレーニングの作成が含まれます。

### インド: 200万人以上の学生のための読書文化の構築

インドのチームは、識字の重要性の認識を高め、読書習慣を築くために「India Gets Reading」と呼ばれる広範囲にわたる3ヶ月間のキャンペーンを実施しました。私達は、国民に「読書時間の誓い」を行うことを呼びかけ、その誓いをソーシャルメディアで共有しました。

また、キャンペーンの期間中、国際識字デーに9つの州を跨いだ読書マラソンを含む、様々なイベントを開催しました。このキャンペーンは最終的に、3万校以上の200万人以上の生徒が参加し、地域の人々、教師、政府関係者からも高いレベルの関与を得ました。

### カンボジア: 低学年の読書というベストプラクティスを全国に広める

私たちの1年生と2年生の教育コンテンツの大部分は、カンボジア政府によって採用され、公立学校の低学年向け読書パッケージに組み込まれています。このプロセスをさらにサポートするために、RTI インターナショナルは、カンボジアのルーム・トゥ・リード識字教育プログラムチームの14人のメンバーに、全国のトレーナーに指導することを委託しました。全国のトレーナーは、ルーム・トゥ・リードのベストプラクティスを用いて、低学年の読書を教師に指導し続けています。

### 南アフリカ: 専門知識を全国に共有する

南アフリカチームは、南アフリカにおける読書活動を推進するための調整プラットフォームである全国読書連合の国別参照グループに招かれました。





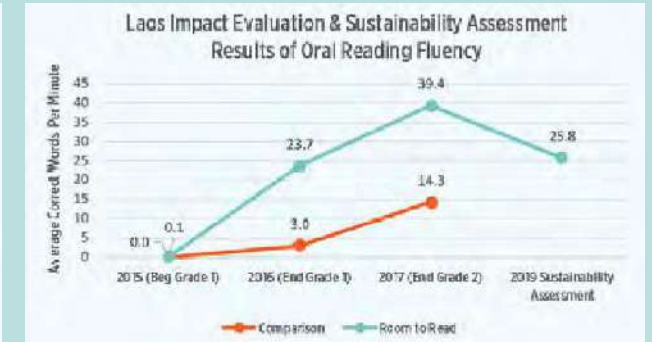
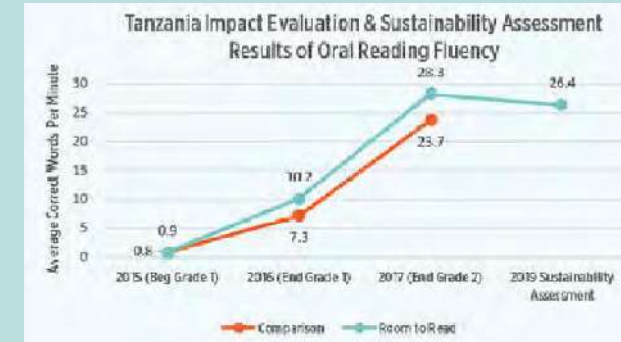
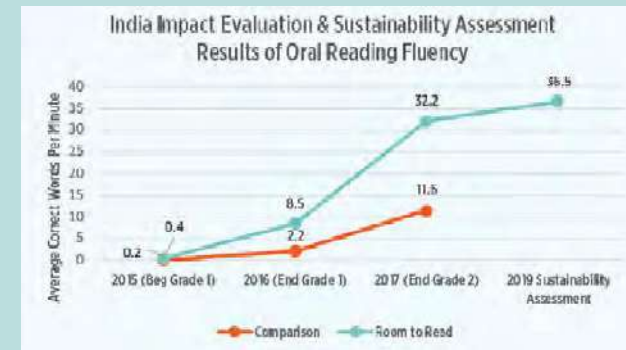


バングラデシュ



ラオス

### 持続可能性の評価



### 専門知識を通じて、最も必要としている学生を支援する

#### 学習成果の平等性の検証：従来の方法を新たに導入する従来の方法の新たな応用

過去10年間の評価データの増加するにつれて、教育

過去10年間の読解力評価データの増加に伴い、教育システムがすべての子どもに質の高い教育を提供していないことが明らかになりました。近年、教育成果の不平等を浮き彫りにするために多大な努力が払われており、低学年について、この分析を裏付けるデータは、過去10年間で指数関数的に増加しています。過去10年間のデータは、貧しい農村世帯の子ども達が他の子ども達と同じ学習機会を得ておらず、さらに学校間で学習成果に大きな格差がある可能性を示しています。このような状況に対してルーム・トゥ・リードとRTIインターナショナルは提携して、学習の平等に関する調査を実施し、低学年での読書介入が、学習成果の平等性に影響を与えているかどうか、また、どのように影響しているかをさらに調査しています

私たちは、セクター内の学習成果における不平等を調査および伝達するための新しい方法を提案することを目指しています。調査の最初のフェーズでは、次の質問に焦点を当てます。

ープログラムは学生の読書結果にどのような影響を与えましたか？これは学生、家庭、学校の特徴によってどのように異なりましたか？

ー読書の働きかけにより、読解力に大幅な向上が見られた場合、すべての子どもが読解スキルの向上の恩恵を受けていますか、それとも同じ教室の生徒間の格差を広げていますか？

ープログラムはどのように生徒と学校に学習成果の平等性を変化させましたか？

ピアレビューのテクニカルウェブセミナーを開催し、2020年にワーキングペーパーを発行します。



### バングラデシュ：難民の識字教育

ルーム・トゥ・リードは、ミャンマーのロヒンギヤの人々で構成された、世界最大の難民居住地であるバングラデシュの Cox's Bazar 地域で、難民キャンプの子ども達の識字能力を分析するプロジェクトを主導しています。トレーナーの能力構築を支援し、難民キャンプでの教師のスキルを評価しました。その調査結果を Cox's Bazar のパートナーと共有し、適切な教育介入策の策定に役立てています。

#### 持続可能性の評価：時間をかけて識字教育プログラムの効果を理解する

ルーム・トゥ・リードの識字教育プログラムが子ども達にどのような効果をもたらしているかをよりよく理解するために、私達は持続可能性評価を実施しています。この評価では、積極的な支援が終了してから数年後の2年生の集団の読解力の測定を行うことで、2年間の支援終了後に実施した当初の識字教育プログラムの効果に対する評価と比較して、学校が学習レベルをどのように維持または改善しているかを判断することができます。

2019年に、インド、ラオス、タンザニアで持続可能性評価を実施し、いくつかの有望な結果を見ることができました。

インドでは、最初の評価から2年間、生徒の読解力が向上し続けました。これは、学校が識字教育プログラムを効果的に実践し続け、望ましい学習成果を生み出していることを示しています。

タンザニアでは、概して読解力の結果が低い中、調査のサンプルとなっている学校では、読解力が向上し、音読の流暢さはわずかな低下にとどまっています。これは、教室が混み合いリソースが非常に限られている国としては、大きな成果です。

最後に、ラオスでの持続可能性の評価では、ルーム・トゥ・リードの教室の生徒の平均的な音読の流暢さは、積極的なサポートの1年後に低下したことが明らかになりました。しかし、流暢さのレベルは、ラオスの学校における、過去の音読の流暢さレベルと比較し

て、はるかに高いものです。これらの評価の結果は、識字教育プログラムの効果に関する貴重な洞察を提供し、学習成果の持続可能性を促進する新しい方法を模索するよう私達に示しています。これらの評価から得られたデータは、上記のグラフをご覧ください。



「この国の未来を変えたいのなら、子ども達から始める必要があります。本を読むことで、自分のことをもっと理解します。彼らが成長したらもっと貢献できるようになります。一緒に、社会を変えていくことができ、それこそ私が望んでいるビジョンであり、将来的に国に変化をもたらすことができます。」

ーLinh Truong, ルーム・トゥ・リード・ベトナム フィールド・マネジャー



「授業で毎日使うさまざまな指導活動や方法を学びました。私のクラスはこれまで以上にインタラクティブになり、生徒達は楽しく学んでいます。」

ーLaxmi, 教師, ネパール





# 平等は教育から始まる



私達が活動を行っている国の少女達は、教育を終えるまでにたくさんの障害に直面します。ルーム・トゥ・リードの女子教育プログラムは、少女達が特に中等教育での勉強の遅れや、中退しなくてはいけない状況にさらされた時に介入します。少女達に重要なライフスキルを教え、メンタリングの機会を提供することに重点を置き、少女達が共通の障害を乗り越え、教育と卒業後の人生で成功するための準備ができるようにしています。

## 「EPIの新しいお友達 (EPI'S NEW FRIEND)」

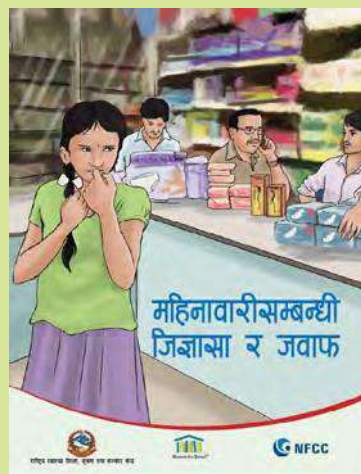
文: Nila Tanzil 絵: Nabila Adani インドネシア  
Epiは、新しいお隣の子と遊びたいのです。その子の名前前は、Fatima。アフガニスタンから来ました。Epiはどうやって違う言葉話す Fatimaと遊ぶのでしょうか。二人の少女は、お互いについてどんな発見をするのでしょうか。



# 2019 女子教育への主な取り組み



バングラデシュ



ネパール



ラオス



タンザニア



ベトナム

## 少女達が直面する困難の認知向上

### バングラデシュ: 児童婚撲滅のための地域コミュニティ会議を開催

バングラデシュで私達が活動している地域では、児童婚の蔓延しており、この問題は教育の修了を目指す少女達にとって大きな障害となっています。

ルーム・トゥ・リードは、政府の指導者や教育者と協力して、草の根レベルの活動を通じて児童婚の問題に取り組んでいます。Natore州の4つの学校ではコミュニティ会議を開催し、プログラムの参加者は保護者、地元のリーダー、教師、その他の関係者と児童婚の撲滅について議論しました。

その結果、わずか6か月間で、58件の児童婚を防ぐことができ、少女達が安全に教育を受けられるようになりました。

「今、学校にはたくさんの友達があります。友達とランチタイムを一緒にしたり、とても幸せに過ごしています。これはルーム・トゥ・リードのライフスキルセッションのおかげです。メンターであるソーシャルモビライザーのChandrikaが、共感することや個人差があってもお互いを支え合う方法について教えてくれました。」

-Ishini, 女子教育プログラム参加者, スリランカ



### バングラデシュ: セクシュアルハラスメントをテーマにしたドキュメンタリーを上映

バングラデシュの女子教育プログラムチームは、少女達が直面しているセクシュアルハラスメントの蔓延問題に関するドキュメンタリーを制作しました。プログラムの参加者、男性の同僚、教師、ルーム・トゥ・リードのスタッフが出演したこのドキュメンタリーは、この重要な問題に対する意識を高め、政府からも賞賛を受けました。

### ネパール: 月経についての学生への教育

ネパールチームでは、全国の学校に配布される月経ハンドブックを発行しました。国立不妊治療センターの技術サポートを受け作成されたこの小冊子は、月経に関する健康や衛生、権利に関する質問に答えています。

### ラオス: 人身売買を防ぐための地元コミュニティへの働きかけ

ルーム・トゥ・リードは、地区の保健所や警察当局と協力して、人身売買に関する6つの地域イベントを開催しました。これらのイベントを終えた家族は、人身売買をより深く知ることができました。娘たちが直面する可能性のある人身売買の危険性を理解し、これらの危険な状況を防ぐ方法を学ぶことができました。また、ヴィレッジ・フォーカス・インターナショナルとの提携により、プログラムのスタッフと教師に人身売買防止に関する研修を実施しました。

### 少女達の生活力を高める革新的なアプローチについて

#### タンザニア: 金融知識を仕事に活かす

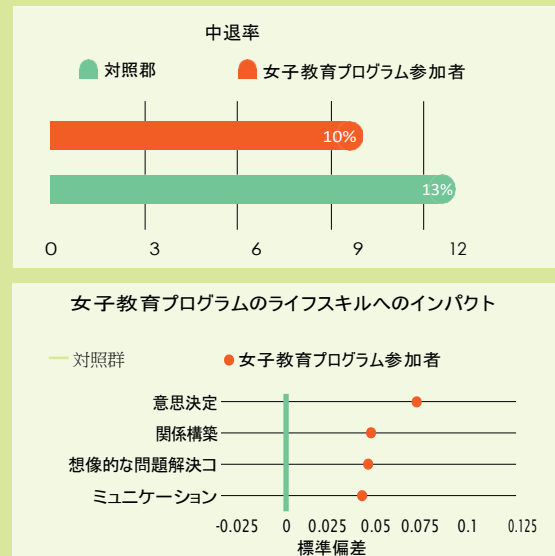
ルーム・トゥ・リードは地方政府と提携して、Pwani地域で国際ガールズ・デーを称える大規模なイベントを主催しました。クレジットイスクやアフラトゥン・インターナショナルと共同開発した独自の金融教育カリキュラムに参加した少女達は、最終プレゼンテーションの課題を行い、また市場のシミュレーションを通じてクリエイティブな手作りの製品を販売しました。女子学生が石鹸や陶器、宝石、再利用可能な生理用ナプキン、玄関マットなどの販売を通じて、マーケティングや創造性、革新性、起業家精神といった新しく獲得したスキルを示しました。このイベントは、地元のテレビ放送で紹介されました。

### ベトナム: 少女達のためのキャリア準備

ベトナムの12年生の女の子向けライフスキル・キャンプでは、17の有名な企業（銀行、学校、観光サービス、医療機関、農業企業など）の代表者を招いて、採用に関する実務的なデモンストレーションを行いました。また、専門的な経験を共有して学生にキャリアアドバイスを提供するため、プログラムの卒業生も招待されました。これは、教育プログラムや中等学校を卒業した後に、自信をもってキャリアをスタートできるための手助けになります。







ライフスキルの評価



インド



カンボジア



インド



ベトナム

## プログラムの有効性に関する検証： 私達のライフスキル評価から学ぶこと

ルーム・トゥー・リードは、アメリカン大学、シカゴのイリノイ大学及びダートマス大学の独立研究者と提携して、インドのRajasthanで、厳格なランダム化比較試験を通じて女子教育プログラムの有効性を評価しました。この研究には、ルーム・トゥー・リードがサポートする学校と、比較する対象の学校の両方が含まれ、119の学校全体で合計2,400人の少女がサンプルに含まれていました。データは2年間にわたって収集されました。

対照群の少女と比較して、女子教育プログラムに参加した少女達の中退率は25%と低く、成績の向上レベルも高いことが評価を通じて明らかになりました。さらに、評価では広範な質問で主要なライフスキルを測定しました。上のグラフが示すように、このプログラムは、意思決定、関係構築、創造的な問題解決、コミュニケーションなどの重要なライフスキルに、肯定的かつ統計上にも大きなインパクトをもたらし、結果として少女達の人生を歩む力となります。これらの結果は、私達のプログラムが、①少女達を学校に長く在籍する手助けをし、②キャリア向上のためにスキルを開発することという、二つの目に見える効果を出していることの裏付けになっています。

この評価は、エキドナギビング、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、アトランティック財団インターナショナル、米港労働省、その他個人支援者の資金援助のもと行われました。この評価は、[こちら\(英語\)](#)のウェブサイトからご覧いただけます。



## ジェンダー平等の取り組みに少年達を取り込む準備

2019年に、ルーム・トゥー・リードは、私達のライフスキルやジェンダー平等への取り組みを少年達と行う計画を伝えるため、カンボジアでパイロット研究を行いました。研究では以下の質問に答えてもらいました。

- 少年のライフスキルにおいて最も大きなギャップはどこにあるのか？
- これらのギャップは、同じ内容で女子に観察されたギャップと、どの程度類似しておりプログラムで考慮すべき主な違いは何か？
- ジェンダーの役割や、ライフスキルの開発において直面する課題について、少年やコミュニティの人々はどのように考えるのか？

私達は、女子教育プログラムに参加しているの参加者に対して行ったライフスキルアセスメントを、90人の少年に実施しました。また、この評価を補足するために、特に男子のジェンダーの態度に焦点を当てた一連の質問も行いました。

定量的なライフスキルアセスメント調査の結果は、ライフスキル、知識、態度について、同じ年齢のカンボジアの少女達と概ね類似した結果を示しましたが、いくつかの明らかな違いもありました。

- 女子は共感においてより高い得点を示したが、男子は創造的な問題解決においてより高い得点を示した。
- 男子は、女子の教育よりも男子の教育の方がより重要であると感じる傾向が強かった。
- 虐待されている場合に信頼できる大人を探すべきであることに、男子が同意する可能性も低かった。
- ほとんどの男子は女子の身体的な自己の権利を尊重していた。

・大多数の男子は、男性は家庭の役割と資源を管理するべきだと信じていました。

また、Prey Veng州の学校では、少年少女およびその保護者とディスカッションを複数回行いました。ディスカッションの参加者は、年齢や性別を問わず平等主義的な態度をとる傾向がありましたが、男性と女性の行動と役割を取り巻く具体的な詳細については、よりジェンダー規範的な見方を持っていました。

私達はこのパイロット調査を使用して、少年向けのライフスキルと性別を超えたライフスキルのカリキュラムを構築するのに役立つ情報を収集しています。少年達が私達のジェンダー平等の取組みに参画する可能性を考える際、このデータはとても重要となります。

## 政府との関わりを通じて制度を変える

### インド: 教師とライフスキルの専門知識を共有する

ユニセフとのパートナーシップにより、ルーム・トゥー・リードはライフスキル教育の専門知識を活用して、公立学校の教師向けの教育パッケージを作成しました。インドの職員はデリー大学の専門家と密に連携して、様々な年齢層の少女と少年の両方に役立つことを目的とした3つの教育パッケージを開発しました。



「ルーム・トゥー・リードなしでは私の将来は考えられません。女子教育プログラムの影響を受けた多くの女子とその家族は、ルーム・トゥー・リードに感謝しています。ルーム・トゥー・リードの一員になり、私のような子どもや女の子をサポートするために働きたいです。貧しい家庭で生まれた子ども達の未来がもっと良くなるようにしたいです。」  
—Phouttaphone, 女子教育プログラム卒業生、ルーム・トゥー・リードの識字コーチ、ラオス

研修によって、教師はプログラム支援がなくとも、子ども達が学校やそれ以降で成功するために必要なライフスキルを開発できるように支援することができます。

### ベトナム: 教師向けメンタリング研修の提供

ベトナムチームは、教師にメンタリングの実践について訓練するパイロットプロジェクトで政府と協働しました。私達はカリキュラムと資料を作成し、研修を受けた98人の教師は、プログラムを実施している学校でより一層の支援ができる環境を提供できるようにしました。メンターシップは、教育を受ける上での様々な障害を乗り越える時に、少女達へのガイダンスと感情面でのサポートを提供します。また、学校を中退するリスクのある少女を特定するのに役立ち、教育者が介入する機会を提供します。

### カンボジア: 教師向けライフスキル教本の作成

女子教育プログラムチームは、全国的なライフスキルの教師向けガイドの開発に貢献しており、7年生から9年生までのライフスキルのトピックの一部は、全国的なライフスキルカリキュラムにおけるソフトスキル分野に統合されます。これは、全国の少女達が人生を変えるような機会となることを意味しており、彼女達が問題に向き合い、学業に集中し、そして卒業後の人生の準備ができるようになります。



# パートナーとの連携



## 「ナナイのお気に入りの場所 (NANAY' S FAVORITE PLACE)」

文: Weng Cahiles ・ 絵: Aldy C. Aguirre フィリピン

ナナイはお気に入りの場所に好きな思い出がたくさんある。私達もいつかそこを訪れることができるかな？



## パートナーとアンバサダー

### オバマ財団によるGirls Opportunity Alliance

ベトナムでは、ルーム・トゥ・リードとオバマ財団のGirls Opportunity Allianceが協力し、ライフスキルと女子教育の力を紹介するために協力しました。女子教育の支援者や擁護者のコミュニティを結集し、Michelle Obama元米国大統領夫人がルーム・トゥ・リードが支援を行っている学校を訪問し、地元的女子教育団体のリーダーや女子教育プログラムに携わる人達に会いました。

また、シカゴで開催されたオバマサミットやマレーシアで開催されたオバマ財団のアジア太平洋リーダーズプログラム会議にも参加し、世界的女子教育の将来について活発に議論を交わしました。

[The Today show](#) (英語)、[People Magazine](#) (英語)、[Vogue UK](#) (英語)、[オバマ財団](#) (英語) など、様々な著名なメディアがこの訪問とルーム・トゥ・リードの活動を取り上げてくれました。





1



2



3

**Lilly Singh [1]**

YouTubeのスターであり、NBCの「A Little Late with Lilly Singh」の司会者でもあるリリー・シンさんが、インドのムンバイで行われた女子教育プログラムを訪問しました。今回のムンバイ訪問では、Saint Joseph高校の女子教育プログラム参加者と面会しました。

参加者と一緒に映画を上映したり、グループディスカッションを行ったり、プログラムの職員や女子生徒からライフスキルやメンタリングセッションについて学んだりしました。Lilly は以前、2018年7月に南アフリカで開催されたルーム・トゥ・リードのイベントを主催したり、2018年10月のサンフランシスコベネフィットで講演したことがあります。

**Callan Farris[2]**

私達は、俳優であり、ミュージシャンであり、学生であり、ディズニーチャンネルのスターであるCalla Farris をルーム・トゥ・リードのアンバサダーに任命しました。5月21日、Pasadena公共図書館で行われたCallan FarrisとNew York Timesのベストセラー児童書作家Stuart Gibbsのイベントの中で、ルーム・トゥ・リードCEOであるGeethaMurali博士がアンバサダーの発表をしました。Callanはインドでのルーム・トゥ・リードの識字教育および女子教育プログラムをサポートするため35,000米ドル(約380万円)の寄付を約束しています。

**Kappa Alpha Psi [3]**

ルーム・トゥ・リードは、大学で2番目に歴史のある黒人友愛会であるKappa Alpha Psi とのパートナーシップを開始しました。全米で15万人以上の会員を擁し、ナイジェリア、南アフリカ、西インド諸島、イギリス、ドイツ、韓国、日本に国際支部があります。

Kappa Alpha Psi のメンバーは、ハンズ・オン・ブック・プログラムを通じて、米国の公立学校を訪れ、ルーム・トゥ・リードが出版している児童書を紹介しています。ボランティアはルーム・トゥ・リードから、読書を通して子ども達の興味を惹く方法についての指導を受けます。その知識と世界的な児童書コレクションを携えて、定期的に地元の学校を訪問し、本の読み聞かせや読書活動を行い、学校の図書館に本を寄贈しています。このプログラムを通して、米国の低所得者層の子ども達は、見慣れない文化に触れることができ、グローバル・シチズン(地球市民)としての自覚を育むことができます。

これは米国での初のプロジェクトで、児童書に関する独自の知識とグローバルな視点と、Kappa Alpha Psi の教育への強いコミットメントと公立学校との関係を戦略的に組み合わせました。私達のパートナーシップは、2020年初頭にToday show (英語)で紹介されました。

**ミス・ユニバース スリランカとミス・ユニバース ベトナム [4]**

ベトナムのミス・ユニバースでありルーム・トゥ・リードのアンバサダーであるH' Hen Nielは、12年生のプログラム参加者達と一緒にトラオン地区のライフスキルキャンプに参加しました。彼女は、夢を追い求める少女達を応援する、心に残るスピーチを行いました。スリランカのミス・ユニバースであるOrnella Gunsekereもまたルーム・トゥ・リードのアンバサダーとなり彼女の環境を活かして女子教育プログラムの普及に努めています。



4

**ソートリーダーシップ**

**サンフランシスコの女子教育プログラムチーム主催のジェンダー・ブラックファスト [5]**

女子教育プログラムディレクターのLucina Di Mecoさん(上の写真は共同設立者のShruthi Jayaramと共に)は、男女共同参画の専門家が一堂に会し、互いに学び合うことができる月に一度のミーティング、「ジェンダー・ブラックファスト」の共同設立者でもあります。政策立案者、慈善家、非営利団体など、140人以上の専門家からなるこの多様なグループは、男女共同参画の専門家が集まり、互いに学び合うことができます。

このコミュニティは、政策立案者、慈善家、非営利活動家、擁護者、研究者、戦略アドバイザー、ジャーナリストなど140名以上の専門家からなる多様なグループで、サンフランシスコ・ベイエリアを中心に世界各地で活動しています。このコミュニティは、メンバーが自らの能力を高め、協力し合うことを支援しています。この継続的なシリーズは、ルーム・トゥ・リード、Dalberg Advisors、Echidna Givingのパートナーシップからもたらされたものです。

**リサーチ、モニタリング & エバリュエーションチーム主催ライフスキル評価技術ワークショップ**

ルーム・トゥ・リードはブルッキングス研究所のCenter for Universal Educationと共同で、ワシントンDCで2日間にわたり、ライフスキル評価技術ワークショップを開催しました。このワークショップには、他のいくつかの実施機関の代表者のほか、以下のような専門家グループが参加しました。このワークショップには、他のいくつかの実施機関の代表者のほか、専門家グループが参加しました。参加者は、研究の信頼性、妥当性、バイアスの緩和、文脈化などのトピックについて議論しました。



4



5



6

参加者は、共通の課題について学んだ教訓を共有し、有望なアプローチと今後の開発の方向性について議論しました。また、ルーム・トゥ・リードは、2年間の独立した比較対照試験の評価結果を共有しました。この評価では、ライフスキルに関連するさまざまな尺度が用いられており、その結論は、その後の2日間の議論をさらに盛り上げるのに役立ちました。このライフスキル評価から得られた私たちの学びは、このレポートの女子教育のセクションに詳しく書かれています。

**CIES のカンファレンスとイベント[6]**

ルーム・トゥ・リードは2019年にサンフランシスコで開催された比較国際教育学会(CIES)の会議で力強い存在感を示しました。私たちの職員は、ポートフォリオ全体からのプログラムの洞察と成果を強調する20のパネルに参加しました。本の出版に関するベストプラクティス、ライフスキルの評価法、図書館の全国規模への展開、有効的な調査に対する更なる改善、教師のモチベーション、識字教育トレーニングとコーチングのサポート、金融リテラシーと女子教育プログラムの統合、その他多数について発表しました。世界各国から集まった私たちのチームが、パネルプレゼンテーションやラウンドテーブルディスカッションで司会者や討論参加者として参加し、また一对一のメンタリングセッションも提供しました。この週の最後を飾ったのは私たちの本部で行われたイベントでフィランソपीと教育におけるテクノロジーの役割についてのパネルディスカッションが行われました。





## サポーター紹介



## ルーム・トゥ・リード創設者と同窓ネットワーク

ここ数年、ルーム・トゥ・リードの名誉理事会の会長Hilary Valentineが、グローバルオフィスチームの現職員および元職員（卒業生）のための毎年恒例のルーム・トゥ・リード同窓会イベントを開催してきました。2019年の同窓イベントには、3人の共同創業者であるErin Ganju（共同創業者・Echidna Givingのマネージングディレクター）、Dinesh Shrestha（共同創業者・ルーム・トゥ・リード フィールドオペレーションディレクター）、John Wood（ルーム・トゥ・リード創業者・理事・Concentric Equity Partners アジアパートナー）を含む、たくさんのルーム・トゥ・リードファミリーが一堂に会しました。

創業者達は、ルーム・トゥ・リード立ち上げ期について話し、多くの業績を称え、この20周年を振り返りました。ルーム・トゥ・リードは、創業者、ボードメンバー、元職員（卒業生）、職員、支援者による献身的なコミュニティを誇りに思っています。



## レガシー（遺贈）: Raji Ambikairajah博士

Raji Ambikairajah博士 ルーム・トゥ・リードへの遺産贈与を選択したことについて:

「誰もが持つことができる最大の影響力は、自分の生涯を超えて受け継がれるものです。私達が機会のバトンを渡すことを選択した時、一見不可能に見えることを可能にします。

ルーム・トゥ・リードの全体的なアプローチと適応力、規模を拡大する能力が信頼と強い実績を築き上げ、非識字率撲滅という大胆なビジョンの達成に近づいています。

人類のタイムラインのどこにしようとも、教育は世界の課題を解決し、未来の変革者を生み出す上で、偉大な平等主義者であり、最も効果的なツールとなるでしょう。私は、ルーム・トゥ・リードが機会のバトンを受け取り、不可能を終わらせることができると確信しています。」



## ピアツーピアの資金調達: Elle Chassin

13歳のElle Chassinは、バトミツバーのための贈り物の代わりに、3,000米ドルの目標を立てて独自の募金活動を行いました。Elle は、ベビーシッターなどで稼いだ300米ドルを寄付することも約束しました。

「私個人としては、生まれつきの性別は関係なく、他のすべての人と同じ権利、同じ仕事、同じ機会を持つべきだと思っています。」





# 企業・団体スポンサー

世界中の低所得地域に住む子ども達の人生を向上させる私たちの取り組みが成功するには、企業・団体スポンサーの皆様からの支援が不可欠です。助成金、社員の参加、コーズマーケティングのパートナーシップ、物資・サービスによる寄付のいずれを通してであれ、パートナーの皆様のおかげで、私達はその効果を拡大し、共通の目標を達成することができるのです。

**アナタ財団**は、ルーム・トゥ・リードの使命に不可欠なプロジェクトの開発と強化をご支援くださっています。これまでに、540万米ドルをご寄付くださり、ルーム・トゥ・リードが戦略的目標に向かって前進し、人生を変えるプログラムでこれまで以上に多くの子ども達をサポートできるようご支援くださいました。



**アトラシアン財団**インターナショナルは、ルーム・トゥ・リードのプログラムに1,200万ドル以上を寄付してくださっています。2019年、カンボジアにおける私達的女子教育プログラムで最大の支援者だったほか、オーストラリア最大の企業スポンサーでもありました。また、アトラシアンの職員の方々も「1日1ドル」の職場寄付プログラムを通して、私達を個人レベルで大いにサポートしてくださっています。



**バジャー・オート**はルーム・トゥ・リードの識字教育プログラムを支援くださり、32,000人以上のインドの子ども達が識字力を身につけることができました。

## BANK OF AMERICA

**バンク・オブ・アメリカ-BAコンティナム・インド**(BACI)は、2015年以来ルーム・トゥ・リードの重要なパートナーです。これまでに100万米ドルを寄付し、識字教育と女子教育両プログラムを通じてインドの46,000人以上の子ども達と少女を支援してくださっています。



**ベルタンファミリー財団**は、ラオスにおけるルーム・トゥ・リードの口頭言語ユニットの実施を支援しています。ルーム・トゥ・リードは、ラオ語を母国語としない多くの地域で、低学年の読解力を向上させることができます。

## BNP PARIBAS

2016年以来、ルーム・トゥ・リードは**BNPパリバ・グループ**と世界中の従業員から180万米ドル以上の寄付をいただいています。企業の社会的責任のための助成金と従業員のエンゲージメントを通じて、2019年にインドとベトナムでの女子教育プログラムを支援しました。このパートナーシップは、4,460人以上の少女が中等学校を修了し、主なライフスキルを身につけるのを後押ししてきました。



## バーガーキング・マクラモアSM財団

は、ヨーロッパ、中東、アフリカ、アジア太平洋地域の一部の地域で、バーガーキング®ブランドの従業員、フランチャイズ加盟店、レストランのお客様からの寄付、および財団からの直接の寄付を通じ、ルーム・トゥ・リードを支援してきました。これらのご支援により、カンボジア、インド、ネパール、スリランカ、南アフリカ、タンザニア、ザンビアのルーム・トゥ・リードのプログラムで112,000人以上の子ども達にインパクトを与えています。



2019年、**カルティエ フィランソロピー**は、複数年の助成金を通じてカンボジアとバングラデシュの女子教育を支援することを約束しました。カルティエ フィランソロピーは、合計4,350人の少女達に影響を与えることで、これらの国々の教育における男女平等の推進を推進し、少女達の生活だけでなく、その家族やコミュニティをも変えていきます。



**シティ**はeフォー・エデュケーション・イニシアチブを通じ、そのキャンペーン中の電子プラットフォームで想定外国為替100万米ドルの取引が行われるごとに、教育に重点を置く非営利団体に1米ドル寄付していただきました。ルーム・トゥ・リードとシティは、2013年のキャンペーンの開始以来のパートナーです。2019年、シティのeフォー・エデュケーション・イニシアチブからこれまでで最大規模の100万米ドルの助成金を得て、最も必要としている分野へ支援しました。

## CREDIT SUISSE

**クレディ・スイス**は、2005年以来、14万人以上の子どもたちに恩恵を与え、ルーム・トゥ・リードの技術支援活動の立ち上げなど、複数の戦略プロジェクトに資金を提供している最大の企業支援者の一社です。私達はクレディ・スイスの「女子金融教育プログラム」の主要なパートナーで、同社のモデルをタンザニアとスリランカ的女子教育プログラムに適用しています。クレディ・スイスはまた、私達のアジアのスタッフ向けにオフィススペースを無償提供してくださったほか、グローバル市民プログラムを通して能力開発を提供してくださっています。



Bin Rashid Al Maktoum Global モハメド・ビン・ラシッド・アル・マクトゥーム・グローバル・イニシアチブの一部である**ドバイケア**は、「世界の子どもたちに読書の機会を」キャンペーンの一環として、ヨルダンで60万冊以上のアラビア語の児童書を、カンボジア、インド、ネパール、スリランカ、タンザニア、ベトナムで200万冊以上の現地語の児童書を開発・配布するための資金を提供しました。

また、ドバイケアは、2015年の地震後のネパールの学校復興と識字教育プログラムを支援してきました。ルーム・トゥ・リードのGoalkeepers Quality Education Acceleratorの主要パートナーであり、ベトナムの学校全体で学校図書室設置拡大するための支援を行っています。



2019年には**エキドナギビング**は、ルーム・トゥ・リードの識字教育プログラムと女子教育プログラムに投資してくださりました。イノベーション、分析、学習、システム変更の分野において私達の模範となるパートナーです。

## Goldman Sachs

### Gives

**ゴールドマン・サックス**とゴールドマン・サックス・ギブズを通じ、同社とその上級経営陣がルーム・トゥ・リードに、2,340万米ドルを上回る寄付をしてくださいました。2019年、私達の識字教育プログラムと女子教育プログラムを支援くださり、18,700人以上の子どもたちがその恩恵を受けました。

## Google.org

グーグル財団は2017年に、効果的な読書活動に関する研修を教師に行うという2つの方法で、インドネシアの20万人以上の子ども達の低学年時の読書体験向上を促す、複数年にわたる助成金を約束してくださいまし。この助成金は、グーグル財団の職員による年末の寄付とともに、世界中の子ども達にとって本当に必要な教育機な教育機会を作り出しています

## IKEA Foundation

**イケア財団**は2016年以来、バングラデシュとインドネシアにおけるルーム・トゥ・リードの識字教育事業に多大なる投資を行ってくださっています。また、インドで行われている私達としては初めての女子教育に重点を置いた技術支援プロジェクトを支援し、何千人もの少女達に教育機会の向上と、人生の重要な決断を下すために必要なツールを提供してくださっています。



**IMC**は2016年以来、タンザニアにおけるルーム・トゥ・リードの識字教育プログラムを大きく変えてくださっています。パートナーシップを通して私達に600万米ドルを上回る寄付をしてくださり、子ども達が自分達の生活だけでなく、コミュニティや将来の世代にも影響を与える強力な識字ツールを利用できるよう支援しています。



**TATCHA**は、美しさは心と心から始まると信じて、「Beautiful Faces, Beautiful Futures」プログラムを通じて、同社製品が1点購入されるごとに世界中の女子教育を支援してくださっています。2014年にルーム・トゥ・リードの女子教育プログラムとのパートナーシップ開始以来、少女達の学校生活を延べ300万日以上の支援してくださりました。これらの日数は、プログラム内の少女へのサポートしています。ライフスキルコーチングやメンターシップを含む、教室内外での指導によって、より明るく、より美しい未来のために。



**タウンゼント出版**は、小学生から大学生までを対象とした定評ある教材を出版している独立系出版社で、2007年からルーム・トゥ・リードのパートナーを務めています。タウンゼント出版は、現地語の児童書出版、図書室の開発、女子教育プログラムに資金を提供してきました。また、中核的な運営資金を提供し、現物支給を通じてルーム・トゥ・リードを支援しています。



ルーム・トゥ・リードは、バングラデシュとインドで**ユニセフ(UNICEF)**と協力しています。バングラデシュでは、ルーム・トゥ・リードは緊急時教育実施プログラムの下、ココスバザールでロヒンギャ難民キャンプの子ども達のための技術支援を行っており、教育者のための補助教材や学習教材、子ども達向けに児童書やその他の読み物を提供しています。ルーム・トゥ・リードはまた、インドのユニセフと緊密に連携し、チャティスガル州とマディヤ・プラデーシュ州での

識字教育プログラムの拡大と制度化を支援しています。さらに、ユニセフの国内事務所は、女子教育とジェンダー平等をテーマにした私達のソートリーダーシップの活動を支援しました。



In 2019, Room to Read worked on 2019年、ルーム・トゥ・リードはカンボジア、ホンジュラス、インド、ラオス、ルワンダで**米国国際開発庁(USAID)**から資金提供をする識字教育プロジェクトに取り組み、数百万人の子ども達を支援しました。これらの投資のおかげで、事業にイノベーションを取り入れ、新たな地域に拡大拡大することができました。



**世界食糧計画(WFP)**とルーム・トゥ・リードは、米国農務省のマクガバン・ドール・フード・フォー・エデュケーション・アンド・チルド・ニュートリション・プログラムから資金提供を受け、バングラデシュのコックスバザールにおいて2018~2020年の3カ年技術支援プロジェクトを実施するパートナーとなっています。2019年には、このプロジェクト135か所の学校と11か所のマドラサ(イスラム世界における学院)から45,012人の子ども達を支援し、新刊書10タイトルを開発・出版し、877か所の図書室に182,248冊の本を配布しました。また、識字指導や図書室管理について、教師を研修し、学校管理、リーダーシップ開発、監視と監督について、校長や地方自治体の役人にも研修を行いました。



## 2018年の上位企業・団体スポンサー

## 500,000米ドル以上

アトランティック財団インター  
ナショナル  
BNP パリバ  
シティ  
クレディ・スイスAG  
ドバイケア  
エキドナ・ギビング  
ゴールドマンサックス  
グーグル財団  
イケア財団  
IMC  
タッチャ  
UNICEF  
USAID  
WFP

## 250,000 - 499,999米ドル

アナンタ財団  
バジャー・オート  
バンク・オブ・アメリカ-BA  
コンティナム・インディア ベルティ  
ン・ファミリー財団  
バーガーキング・マクラモアSM財  
団  
ケアラス財団  
カルティエ フィランソロピー  
タウンゼント財団

## 100,000 - 249,999米ドル

オールガスカイ財団  
アンウオジッキ財団  
キャロルオブレスキー慈善基  
金  
マイクロファイナンスセンター  
The Chin Family Fund  
CMS  
Dr. Ausbüttel & Co. GmbH  
エロール財団  
エステローダー・カンパニーズ・  
チャリタブル財団

ホグランド財団  
ハンターファミリー財団  
JAAM財団  
ライラック財団  
オラクル  
スターズファミリー財団  
トラベルセントリートロツパー・  
ウオジチキ財団  
世界銀行

## 50,000- 99,999米ドル

アオール財団  
アビームコンサルティング  
アダニ財団  
ブルームバーグ  
ボーイング社  
ブーレ財団  
ダッジ&コックス  
エンパワーメント財団  
ギルダンアクティブウェア  
グリーンリーブス教育財団  
グルーバーファミリー財団  
HTパレック財団  
ハンス財団HT  
インマツ財団  
KEEN X シェルパ: イネイト  
ブート  
ケンデダ基金  
コウグル財団  
レンショー財団  
RGマヌードレーン  
Foundation for Excellence  
ライジングタイド財団  
ロベコ財団  
スポーラ財団  
スパーリノ財団  
STUDY FOR TWO

東京海上日動  
ターニングリーフ財団  
ヴァンヴェーネンダール家族  
基金  
バーベルファミリー慈善基金  
ヴイトール財団

## 物資・サービス寄贈団体

ブックス・フォー・アプリ  
カ  
カプコ  
シスコシステムズ  
クレディ・スイスAG  
GSセールス  
ガンドロップ・ブックス  
ケッチャム  
モエ ヘネシー ディアジ  
オ  
オリバー・ワイマン  
リライアンス・キャピタル  
ローズウッド・ホテル・  
グループ  
スコラスティック  
スワイヤ・ホテルズ  
タウンゼントプレス



ルーム・トゥ・リードと何百万人もの子ども達を代表して、名誉理事会会長であり、カリフォルニアのボードメンバーであり、長年の投資家Hilary Valentine氏のルーム・トゥ・リードへの500万米ドル(約5億5000万円)の投資に対して、特別な感謝の意を表したいと思います。これは、ルーム・トゥ・リードの未来基金のためのシード資金を提供し、ルーム・トゥ・リードの持続可能性と影響力を将来に渡って確実にするためのものです。Hilary、ご主人のDon Listwin、そして娘のChelseaには、私達の使命を揺るぎない形で支援していただき、本当に感謝しています。

また、シリコンバレーの伝説的人物であるSequoia Capital 創業者であり、ヒラリーの父Don Valentine氏(1932年~2019年)を偲び、感謝の意を表したいと思います。Donはルーム・トゥ・リードの女子教育プログラムに先見の明のある投資家であり、彼の優しさ、寛大さ、サポートに永遠に感謝しています。





# 財務報告

世界中の皆様からの寛大なサポートがあって初めて、私達の事業は可能になります。皆様からのご厚意が事業を行う地域社会に最大の恩恵をもたらしていることをご理解いただくため、私達は財務効率や透明性を最大限に高めて運営することに全力を注いでいます。

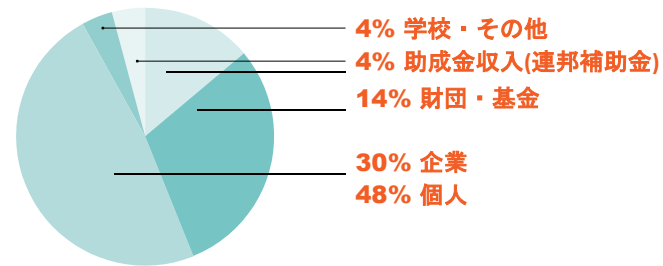
## 財務 ハイライト

現金による寄付  
**5,470万  
米ドル**

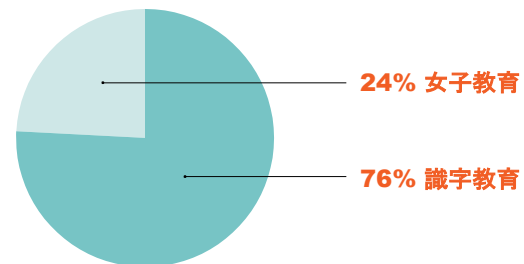
物資・サービスによる寄付  
**600万  
米ドル**

プログラムに使用した割合  
**87%**

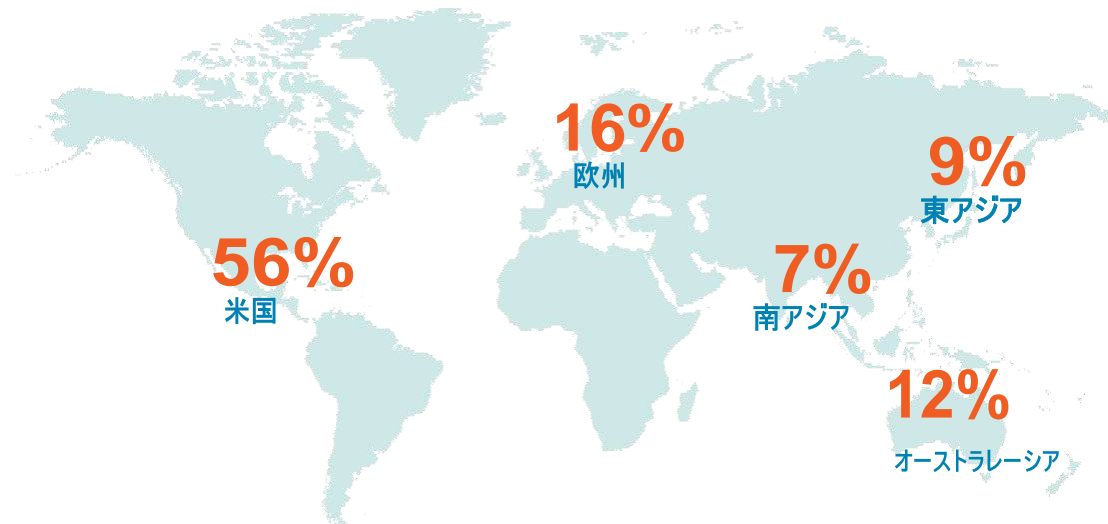
## 投資者タイプ別 寄付内訳



## プログラム別費用支出内訳



## 地域別収益源



## 活動報告書

2019年12月31日、2019年12月31日に終了した年度(米ドル)

支援および収益:	2019	2018
企業	\$15,976,393	\$13,372,443
財団・基金	\$7,436,478	\$7,154,647
個人	\$26,536,366	\$26,463,290
学校・その他	\$2,304,124	\$2,089,709
寄付合計	\$52,253,361	\$49,080,089
助成金収入	\$2,516,889	\$3,021,963
物資・サービス寄付	\$6,009,462	\$2,759,734
投資およびその他の収益(損失)、特別イベント出費、諸費用	\$(140,264)	\$(513,170)
支援および収益合計	\$60,639,448	\$54,348,616

運営経費:	2019	2018
プログラム運営		
識字教育	\$7,818,098	\$6,805,792
女子教育	\$2,168,816	\$1,954,295
技術支援*	\$-	\$2,289,564
図書・物資寄贈	\$4,923,350	\$1,599,672
会議費、旅費、打ち合わせ費	\$1,852,742	\$1,719,913
情報技術費	\$1,757,809	\$1,129,002
モニタリング・評価	\$188,542	\$172,192
専門家報酬	\$2,031,915	\$1,506,436
プログラム経費	\$1,969,135	\$2,654,227
プログラム人件費	\$23,671,112	\$22,082,020
<b>プログラム運営費合計</b>	<b>\$46,381,519</b>	<b>\$41,913,113</b>
運営・管理費	\$1,960,470	\$2,096,688
資金調達活動	\$5,176,125	\$5,057,016
運営経費合計	\$53,518,114	\$49,066,817
換算調整	\$8,867	\$(909,656)

Change in Net Assets Without Donor Restrictions	\$2,622,538	\$4,321,830
Change in Net Assets With Donor Restrictions	\$4,507,663	\$50,313
Net Assets Without Donor Restrictions at Beginning of the Year	\$12,196,255	\$7,874,425
Net Assets With Donor Restrictions at Beginning of the Year	\$10,616,113	\$10,565,800
<b>TOTAL ASSETS AT END OF THE YEAR</b>	<b>\$29,942,569</b>	<b>\$22,812,368</b>

\*Technical assistance was set up to design and implement projects that allowed us to share our expertise and resources with partner organizations, in an effort to significantly increase the reach, impact and influence of our work. Based on the success of this program delivery model, technical assistance has been integrated into overall Room to Read operations under the Literacy and Girls' Education line items as of 2019.

ルーム・トゥ・リードの財務報告書は、認定を受けた独立公認会計士によって監査されており、ホームページ上でも入手可能です。



# 理事会とリーダーシップ

2020年8月1日現在

## 理事

**Mary Byron** (Chair), Owner, Cloud Nine Quilts and Former Partner, Goldman Sachs

**Yusuf Alireza**, CEO and Co-CIO, ARP Global Capital

**Andrew Balls**, Chief Investment Officer, Global Fixed Income, PIMCO

**Mike Cannon-Brookes**, Co-Founder and Co-CEO, Atlassian

**Sabine Chalmers**, General Counsel, BT Group plc

**Dr. Luis Crouch**, Senior Economist, RTI

**Carl Huttenlocher**, Managing Partner and Chief Investment Officer, Myriad Asset Management

**Scott Kapnick**, CEO, HPS Investment Partners, LLC

**Dr. Elizabeth M. King**, Nonresident Senior Fellow, Brookings Institution

**John Lindfors**, Managing Partner,

DST Investment Management

**Dr. Geetha Murali**, CEO, Room to

Read

**Stasia Obremskey**, Strategy Director for Contraceptive Technology Development, Rhia Ventures

**John Ridding**, CEO, Financial Times Group

**Frank van Veenendaal**, Former Executive Vice President, Salesforce

**Susan Wojcicki**, CEO, YouTube

**John Wood**, Founder, Room to Read and Asia Partner, Concentric Equity Partners

## 名誉理事

**Hilary Valentine** (Chair), Partner, Black & White Design

**Christopher S. Beer**, Founding Member, Ironmark Law Group

**Craig Bruya**, Former CFO, Microsoft Business Solutions

**Erin Ganju**, Co-Founder and Former CEO, Room to Read and Managing Director, Echidna Giving

Peter T. Grauer, Chairman, Bloomberg Inc.

**Tim Koogle**, Former CEO and Chair, Yahoo!

**Alastair Mactaggart**, President, Emerald Fund

**Jerry del Missier**, Founder and Executive Chairman, Copper Street Capital LLP

**Kim Anstatt Morton**, Advisory Board Member, Girl Rising

**Dr. Fernando Reimers**, Director of Global Education and International Education Policy, Harvard University

**Muneer Satter**, Chair, Satter Investment Management

## リージョナルボード

### ASEAN

Mark Bedingham

Isabelle and Antoine Decitre  
Phalgun Raju and Nicholas Nash Ria  
and Helman Sitohang

Lynne and Michael Taylor Justin  
Teo

John Wood

Agnes and Tony Zameczkowski  
David and Catherine Zemans

### アジア太平洋

Lauren and James Houghton Laura  
Howard and Dieter Turowski Camilla  
and John Lindfors

Tamiko M. Lippit and Carl  
Huttenlocher

Amy Powell and John Wood Kimberley  
Stafford and Ryan Korinke

### オーストラリア

Rita Azar and Bassam Aflak

Anna Baillie-Karas and Jason Karas  
Jane and Andrew Clifford

Zahra and Brett Godfrey  
Alison and Charles Gorman  
Annie Todd and Mike

Cannon-Brookes  
Donna Yip and David Terrible

### カルフォルニア

Susan Breyer

Erin and Jitendra Ganju  
Krista and Matthew Glotzbach  
Diksha and Divesh Makan Angel  
Mehta

Kim Anstatt Morton

Stasia Obremskey

Jesse Purewal

Mythili Sankaran and Shekar Ayyar

Pierre Towns

Hilary Valentine

Leslie and Frank van Veenendaal  
Susan Wojcicki and Dennis Troper

### インド

Gaurav Dalmia Mickey

Doshi

Khozem Merchant Sumati  
and Ravi C. Raheja

Jitu Virwani

### 日本

Asami and Ben Ferguson  
Ayako and Eric Golden Yuri  
and Tomoya Masanao Susan  
and Theo Seltzer Fred  
Towfigh

### 中東

Malak Alireza and Ahmed El-  
Maghraby

Shima and Mahdi Amjad Farah

Foustok

Dina Khreino and Yusuf Alireza Nadia  
Logab and Malick Badjie Salma Rachid  
and Amin Magrabi

### ニューヨーク

Samantha Barry Mary  
Byron

Sabine and Richard Chalmers Sara Eisen and Matthew Levin

Caryn Freiburger  
Peter T. Grauer  
Sonny Kalsi  
Jaideep Khanna  
Art Mbanefo

Marc Seidner

### スイス

Jürgen Bauer  
Iqbal Khan  
Sarah and Aydin Kurt-Elli Laura  
and Robert Schmoll Maria Vigil  
and Marco Pagliara Tina  
Wüstemann

### 英国

Sabine and Richard Chalmers  
Raquel and Craig Dawson  
Marisa Drew  
Maria and Elio Leoni-Sceti Jerry  
del Missier  
Björn Nilsson John  
Ridding  
Erica Wax and Andrew Balls  
Randy Work

## リーダーシップチーム マネジメントチーム

**Dr. Geetha Murali**, Chief Executive  
Officer

**Shari Freedman**, Chief Financial  
Officer

**Laurie McMahan**, Chief  
Development and Communications  
Officer

**Nicole Sayres**, Chief Operating  
Officer

**Heather Simpson**, Chief Program  
Officer

## インターナショナルディレクター

**Michael Bowers**, Vice President,  
Program Operations

**Dinesh Shrestha**, Co-Founder and  
Director of Field Operations

**Deepak Dogra**, Director, Asia  
Program Operations

**Paul Kilambya**, Director, Africa  
Program Operations

**Sourav Banerjee**, Country Director,  
India

**Vantha Chea**, Country Director,  
Cambodia

**Vanessa Francis**, Country Director,  
South Africa

**Shevanthi Jayasuriya**, Country

Director, Sri Lanka

**Juvenalius Kuruletera**, Country  
Director, Tanzania

**Nuong Nguyen**, Country Director, Vietnam

**Rakhi Sarkar**, Country Director,  
Bangladesh

**Pushkar Shrestha**, Country Director, Nepal

**Norkham Souphanouvong**, Country  
Director, Laos







## 一緒に取り組みましょう！

### 教育への投資

ルーム・トゥ・リードに寄付することにより、私達が教育を通して世界中の何百万人もの子ども達の人生を大きく変えるのを後押ししていただけます。

### 私達のチャプターネットワークへの参加

ルーム・トゥ・リードには世界35都市に1万1,000人以上のボランティアチャプターのメンバーがいます。私達のチャプターネットワークは、資金集め、イベント開催、私達の理念の啓蒙の成功の一助となっています。最寄りの都市のチャプターについては、私達のホームページをご覧ください。

### マッチングギフト

マッチングギフトは、企業の従業員が熱心に取り組んでいる非営利団体を支援するために、従業員からの寄付と同額の寄付を行うものです。マッチングギフトを利用すれば、インパクトを2倍、3倍にすることができます。

### 実際の活動を見学

私達がパートナーとなっている地域の1つを訪問して、私達のユニークなプロジェクトを実際にご覧ください。現地のチームに会ったり、プログラムに参加している子ども達や、その両親、教師と交流する機会を持ていただけます。長年にわたるサポーターの皆様であれ、私達の事業について情報を集め始めたばかりの皆様であれ、この特別な人生初の現地体験によって世界におけるご自分の立ち位置に対する見方が変わることでしょう。

旅行の制限はありますが、[このビデオ](#)（英語）をご覧ください。人生を変えるようなフィールドトリップの様子を知ることができます。

### オンラインでのフォロー

**Facebook:** [RoomtoReadJapan](#)

**Instagram:** [@RoomtoRead\\_JP](#)

**Twitter:** [@roomtoread\\_jp](#)

**YouTube:** [RoomtoReadJapan](#)

**LinkedIn:** [/company/Room-to-Read](#)（英語）

ルーム・トゥ・リードは、教育を通じて何百万人もの子ども達の生活を変え、非識字や性別による不平等のない世界を創り出します。

私達は、すべての子ども達が質の高い教育を追求し、家族、地域社会、そして世界において、充実した生活を送ることができ、前向きな変化をもたらすことができる世界を構想しています。

DESIGN: Melanie Doherty Design

PHOTOS: Inner Cover: various photographers at Room to Read projects; Page 3: Thanh Tung Nguyen and Khang Thai (left), The Obama Foundation (middle), Sanjay Singh (right); Page 4 & 5: Saikat Mojumder, Nguyen Minh Duc, Julius Mahela, Julius Mahela, Thanh Le; Page 6: M. Babu (bottom); Page 7: Thouan Soulvong (bottom); Page 9: Willem de Lange; Page 10: (left to right) illustrated by Wang Xiaoxu, illustrated by Harry Monzon, illustrated by Sajida Jalal, Sala Lewis, illustrated by Hasithaka Ranatunga, Susan Sengmanithong, Amirtharaj Stephen, Willem de Lange; Page 12: Saikat Mojumder (top left), Susan Sengmanithong (top middle), Bittersweet Media (bottom); Page 13: Manish Prajapati; Page 15: Unknown; Page 16 & 17: (left to right, top) Andrea Borgarello, Meklay Yotkhamsay, Julius Mahela, Thanh Le; Page 18 & 19: (left to right) Deepak Pradhan, Socheata Pors, Sanjay Singh, Thanh Le, Palitha Khamphila (bottom); Page 21: The Obama Foundation; Page 22: Rajendra Chanda (1), Getty Images for Room to Read (2), the Todayshow (3); Page 23: Lahiruni Kannangara (4, left), Danh Huu Hua (4, right), Florence Middleton (5), Heather Simpson (6); Page 24: Geetha Murali (top), courtesy of Dr. Raji Ambikairajah (middle), courtesy of the Chassin family (bottom); Page 29: Umeshi Rajeeendra (top), courtesy of the Valentine family (bottom); Page 32: Nguyen Minh Duc





Room to Read®

WORLD CHANGE STARTS WITH EDUCATED CHILDREN.®

子どもの教育が世界を変える

© 2020 Room to Read. All rights reserved.

ルーム・トゥ・リードグローバルオフィス: サンフランシスコ 香港・ロンドン・ムンバイ・ニューヨーク・シンガポール・シドニー・日本・チューリッヒ

[www.roomtoread.org](http://www.roomtoread.org)  
[japan.roomtoread.org](http://japan.roomtoread.org)